



北極星の位置はなぜ変わらないの

地球はこまのように回転している

地球はこまのように回転しています。これを自転といいます。こまの軸にあたる自転軸は、北極点と南極点を結んだ地軸です。

東からのぼった星が、南を通り西にしずむのは、地球が自転しているためです。しかし北の方角にある北極星は、ほとんど動きません。それは、北極星の位置が、地軸を北にのびた星空の、回転の中心に近いからです。

かさをくるくる回したとき、その中心は回転しますが、位置が変わらないのとよく似ています。

長い年月の間に、地球から見える位置は変わる

北極星は、地軸の北極をのびた、方向にあります。

今は、地軸をのびた方向に、いつも北極星が見えるので、北極星が、動かないように見えますが、長い年月の間には、今の北極星は北極星ではなくなります。それは、地軸が首をふりながら回転しているからです。1万2000年後には、北極星の位置にベガが見えます。地軸が首ふりをしながら、一回りしてもどるのに、およそ2万6000年かかります。

(監修・国司 真)

